

# 大地

四日市市立西陵中学校 第1学年 学年通信  
第9歩

2007. 6. 1

文章責任者 学年主任 味村貴志

## 自然教室に行っていました



乳搾り体験をしています

やや天候には恵まれなかったものの、大きな怪我や病気になる人も出ずに3日間のスケジュールを終えて無事に帰ってきました。初日は学校に集合した後、自然の家までバスで出かけ、大きな荷物を置いて「ふれあい牧場」へ。体験学習が始まるまでの間は実行委員会が教育実習生の2人に関するクイズを出題したり、自由時間を思い思いに過ごしたりしました。11時からの「乳搾り体験」は、全員が楽しく体験することができました。「思ったよりもたくさん出る…」「コツをつかめば簡単だった」などという感想も聞こえてきました。その後、アイスクリームを食べてから昼食と休憩。そして自然の家に

向けて歩き始めます。この日は終日曇り空でかなり冷たい風が吹く一日でした。自然の家に無事到着してからはさっそく自由メニューのはんごう炊さんの準備にとりかかります。焼きそばやラーメン、チャーハン、ハンバーグなど多彩なメニューです。火を起こしたり、ご飯の炊き方の加減を見たり、いろいろなことに苦労しながらも無事に完成。片付けた後は体育館で学年レクを行いました。

明けて2日目。朝からあいにくの雨。予定していたオリエンテーリング、里山保全活動ともに室内メニューに変更されます。残念ではあったものの、みんな元気にそれぞれの活動を頑張りました。その頑張りが通じたのか、はんごう炊さんの時間になると雨が上がり、カレーづくりと後片付けは雨に悩まされることなく完了できたのが幸いでした。しかし、最後のキャンプファイヤーは、やはり雨のために室内でのキャンドルファイヤーに変更。それでも実行委員会がとても頑張り、いい雰囲気のカンドルファイヤーで一日を締めくくることができました。



飯ごう炊さんのひとコマ

最終日。ようやくの青空です。しかし、この日の活動は室内でのストーンペインティング。それでもみんなで楽しく自然教室をテーマに自分の表現したいものを描きました。この作品については、今日から作成を始めた「自然教室の班新聞」と共に今月の中旬以降、展示していきますので、ご来校の際には見てあげてください。



人間知恵の輪（キャンドルファイヤー）

このように自然教室の3日間を無事終了することができました。やや忘れ物が多かったことなど、いくつかの課題はありましたが、「実行委員会がみんなの中心となって大変意欲的に活動したこと」「自然教室の最初の方では全体のこと、一人ひとりのことを考えての行動がまだまだできていなかったのが、徐々にまとまって行動できるようになり、困っている人のために一生懸命頑張っている素晴らしい場面もたくさん見ら

れたこと」「練習では男女ですぐに手をつなげなかったフォークダンスも本番ではその課題をクリアし、みんなで楽しく踊れたこと」など、たくさんの成果も見られ、この学年の持つ素晴らしいさと今後の可能性を改めて感じることができました。

この自然教室で得た力をさらに伸ばしていけるように、今後も全力で指導していきたいと思えます。また、自然教室の活動にあたっては準備その他でたくさんご協力をいただきありがとうございました。活動の詳細は、各クラスの学級通信にも掲載していますので、ぜひ見て下さいませ。



ストーンペインティング



自然教室完了記念の写真を学年全員で撮りました！（退所式の後）

## 6月は食育推進月間です ～生徒のみなさんへ～



「イク」にちなんで毎月19日が「食育の日」です。「食」（しょく）は「人に良い」「人を良くする」と読むことができます。

成長期にある体は、多くのエネルギーを必要としているため、食事の量を制限したり栄養のバランスがとれない食事をしていると、成長に必要な栄養素が不足するばかりか、一生の健康にも影響することがあります。

この機会に自分の生活リズムや食生活を見直し、自分の健康は自分の力でつくっていきましょう。